



株式会社ユニテッドアローズ 2023年3月期 決算説明会 質疑応答集

この質疑応答集は報道機関向け、アナリスト・機関投資家向け決算説明会にて、ご出席の皆様からいただいた主なご質問をまとめたものです。理解促進のために一部内容の加筆修正を行っております。

●2024年3月期 業績予想について

Q、売上総利益率の改善要因は？

A、売上総利益率は上期、下期とも前年から0.5pt改善の計画です。上期は過年度在庫のボリュームが下がるアウトレットの改善が寄与し、下期はビジネスユニット、子会社の改善が寄与する見込みです。

Q、新年度の販管費増の要因は？

A、売上拡大に伴う賃借料、物流委託費など変動費の増加に加え、主に人件費の増加が影響しています。2023年4月から新卒採用を再開していることや、新店や既存店舗の欠員補充による人員増が織り込まれているほか、中期経営計画に掲げる人的資本投資として社員教育を拡充させることによるものです。

●新中期経営計画について

Q、中長期の利益率改善のドライバーはどこになるのか？

A、長期ビジョンで掲げた営業利益率の目標に向けて大きく影響するのがプロパー消化率*の改善です。基本的な対応方法は商品力や販売力の向上、在庫調達のコントロールですが、今中期経営計画期間に行う、商品管理基幹システムの刷新、商品調達のデジタル化を含むインフラ投資も底支えとなります。商品や原料の調達状況の可視化や在庫アロケーション精度向上により、無駄な在庫調達の抑制、販売機会ロスの縮小を目指します。

ネット通販の売上総利益率改善も大きなテーマです。OMO推進によるネット通販強化と並行して、セール販売の抑制やオリジナル企画商品の販売強化を通じた売上総利益率の改善を図ります。

*プロパー消化率：総仕入金額の内、プロパー（定価）で販売した金額の比率

Q、不採算店舗の見直し期間を経て、出店について考え方の変化はあるのか？

A、前中期経営計画で不採算の見直しを終え、今後は拡大のフェーズに入ります。過去は比較的大型の店舗の出店が多く、投資額が大きくなり、人員効率が下がる傾向がありました。今後の出店は中小型店舗を中心に考えており、既存事業が出店している施設を中心に、20代を中心としたカジュアル層に向けた新ブランドを出店していく考えです。

Q、前期からシテンの出店を開始しているが、この中期経営計画内でどの程度の出店を見込んでいるのか。

A、既存事業の出店を65～75店舗見込んでおり、この多くをシテンで検討しています。すでにネット通販で一定の成果は出ているブランドのため、スピード感をもって拡大させていく方針です。



Q、ファッションテイストの課題について、どのような対応を考えているか？

A、ファッションテイストの課題は年齢軸の課題ともリンクしています。20～30代の方々の嗜好は当社の得意とするトラッドとは異なるテイストとなっており、このゾーンに対して当社なりの解釈に基づいた提案をしていきたいと考えています。ファッションから派生する領域として、スポーツ、ウェルネス分野も対応し、現在取り切れていないゾーンに拡大させていきます。

Q、これまでも若年層向けや低価格ブランドのトライアルもあったと思うが、過去うまくいかなかった理由がどこにあると認識しており、今後はどうやって成功させていくのか。

A、過去にもいくつかのトライアルはしてきましたが、どれも小粒な取り組みで成果が出るまで時間がかかり、途中で撤退を余儀なくさせるものでした。今回からは、ある程度大きな規模感でスピード感をもって進め、早期に成功に導きたいと考えています。

Q、若年層を獲得していく上での課題は？

A、一般的に若年層は低価格ブランドに流れる傾向があり、当社がそこに巻き込まれるリスクを回避していきたいと考えています。そのため若年層におけるターゲットゾーンと狙うべきマーケットを明確にし、比較的高単価で高付加価値な事業開発を進めます。

Q、ファッション以外の領域への拡大に向けては、資本提携やM&Aも視野に入れているのか？

A、現時点では明確な方針はありませんが、資本提携やM&Aも選択肢に入れています。

Q、海外の拡大について、どこに可能性があるのか？

A、当初台湾地区はユナイテッドアローズ、ビューティ&ユースの出店で企業価値を高めていく考えでしたが、トライアルの結果グリーンレーベルのニーズが高いと判断しています。直近ではシテンのポップアップショップもスタートしており、非常にご好評いただいています。コーエンも好調に動いており、グリーンレーベル、シテン、コーエンを軸に出店を拡大していく方針です。

中国については高価格帯のブランドでスタートします。当社でも価格帯が高めのユナイテッドアローズやドウロワー、エイチ ビューティ&ユースなどの品ぞろえでポップアップショップを開き、トライアルしています。

(参考)

中国・上海にユナイテッドアローズ初となるポップアップストアをオープン 台湾事業の出店とあわせ、グローバル展開を本格拡大 <https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000188.000003197.html>

以上